

## 令和2年度 算数科 授業改善推進プラン

大田区立大森東小学校

### 1 昨年度の授業改善推進プランの検証

#### (1) 成果

- ・自分の考えを言葉、数、式、図、絵等で表現をする場を多く設け表現力の向上を図れた。
- ・かけ算九九検定に取り組み、前年度より九九に自信をもつことができ、計算力の向上が図れた。

#### (2) 課題

- ・自分の考えをノートに書く際に、図を活用する児童が少なかった。
- ・文章題に取り組みようとする意欲は高まったが、立式の誤りが多い。

### 2 大田区学習効果測定の結果分析

#### (1) 達成率（経年比較）△目標値を上回っているポイント▼目標値を下回っているポイント

	令和2年度結果	令和元年度結果	平成30年度結果
第4学年	関心意欲態度▼5. 2 数学的思考 ▼9. 4 技能 ▼8. 4 知識・理解 ▼6. 0	/	/
第5学年	関心意欲態度▼11. 8 数学的思考 ▼ 5. 1 技能 ▼ 5. 8 知識・理解 ▼11. 2	(第4学年時) 関心意欲態度△1. 2 数学的思考 ▼3. 5 技能 ▼2. 2 知識・理解 △1. 6	/
第6学年	関心意欲態度▼2. 3 数学的思考 ▼0. 4 技能 ▼4. 8 知識・理解 ▼3. 0	(第5学年時) 関心意欲態度▼12. 1 数学的思考 △ 1. 6 技能 ▼ 3. 1 知識・理解 ▼ 4. 5	(第4学年時) 関心意欲態度▼3. 0 数学的思考 =0. 0 技能 =0. 0 知識・理解 ▼2. 0

#### (2) 分析（観点別）

##### ① 中学年

知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
<ul style="list-style-type: none"> <li>・数の相対的な大きさについて理解が深まっている。</li> <li>・図形の定義、特に二等辺三角形の定義の理解が不十分である。</li> <li>・かけ算の筆算の計算方法の理解が不十分である。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・文章問題に答える際に、□を使ったり、図を活用して問題を解いたりすることにおいて理解が不十分である。</li> <li>・（ ）を用いて1つの式に表した3つの数の乗法について、式の意味を場面と結びつけて説明できていない。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・記述式において区の平均と比べて無回答の割合がとても多い。問題をじっくり読まず回答を行っている。</li> <li>・問題文を自分の解釈で読み取ってしまうことで問題の意図を読みとれていないで間違えてしまうことがあった。</li> </ul>

## ② 高学年

知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
<ul style="list-style-type: none"> <li>・小数を1/100にした数を求める問題において理解が不十分であった。</li> <li>・図形の角度において学習したことの定着が図れていない。</li> <li>・四則計算についての理解が十分ではない。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・分数倍の図の意味を理解し、立式することができている。</li> <li>・面積を求める問題に課題が多かった。公式を覚えているかいないかということよりも、他の図形を等積変形するという考え方が十分ではない。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・記述式の問題において、無回答が多く、自分の考えを表現しようという意欲が不十分である。</li> <li>・途中式や何を求めているのかを記さないため、計算忘れがあったり、違う式になってしまったりしていることが多い。</li> </ul>

## 3 授業改善のポイント（観点別）

### (1) 低学年

知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
<ul style="list-style-type: none"> <li>・たし算ひき算かけ算の基礎計算力を維持するために、東っ子タイムや補習の時間に反復練習させる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・具体物、図や絵など、発達段階に応じて、教材教具を工夫し、児童が計算の意味を考えることができるよう指導する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ブロックなどの具体物を用いて、操作活動を充実させる。体験的活動を重視しながら学習を進め、意欲を高めさせる。</li> </ul>

### (2) 中学年

知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
<ul style="list-style-type: none"> <li>・かけ算わり算の基礎計算力を高めるために、宿題等で反復練習させる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・図や口を使って考えたり、考えたことを共有したりする時間を十分に確保し、児童自らが筋道を立てて考えることができる指導をする。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・授業ではなるべく具体物を用いて操作する活動を充実させ、視覚からの理解を促し、意欲の高まりを目指す。</li> </ul>

### (3) 高学年

知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
<ul style="list-style-type: none"> <li>・授業の始めに四則計算の適応問題を解く時間を設定し、学習したことを反復させることによって理解の深まりと定着を図っていく。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・友達のノートを見る機会を増やし、よい所を見付けさせるとともに、どのように考えを表せばよいかモデルとさせる。たくさんの考え方に触れさせ、自分の考えを広げられるようにしていく。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・記述式の問題を解く場を今までよりも多く設け、どのように記述式問題を解けばよいのかの理解を深め、苦手意識を減らし自信を付けさせていく。</li> </ul>

